



内陸奥深くまで津波が到達

無堤部だった旧北上川河口部は甚大な被害を受けた

石巻市の中心市街地が津波によって浸水（国道 398 号山下一丁目付近）

河口部の津波被害

東日本大震災以前の旧北上川河口部は無堤部だったことから、河口部に位置する石巻市の市街地は被災自治体の中で最も甚大な被害を受けた。

石巻市の面積の 13.2% に相当する 7,300ha が津波で浸水し、市の中心部のほとんどが浸水。旧北上川河口部では、T.P.+8.4m に達する津波痕跡が確認されている。



4.8km 付近の旧北上川の様子（真野川水門管理棟より）



津波による堤内側の浸水（4.8km 付近）